

歴史古街道団 講演会のお知らせ

武蔵野から多摩丘陵へ―“多摩古道”を日本遺産に！ 3年計画のSTEP UP！

2018年10月7日(日) 14:00～

○会場：多摩市・関戸公民館(VITA) 8階 大会議室

(京王線/聖蹟桜ヶ丘駅西口徒歩3分 多摩市関戸 4-72 ヴィータ・コミュニエ8階)

○参加費：団員 700円/名 一般 1,000円/名

○申込み：事前申込み不要 当日会場にて受付

○定員：90名(先着順) *消防法により人数超過の入場が出来ませんので、ご了承ください。

日本遺産とは何か ～歴史ある道を活かす時代～

講師：黒田尚嗣氏

いま列島各地で、地域を活性化するために、文化庁が推進する「日本遺産」への登録が効果を上げ注目を浴びています。地域の人たちと、来訪する外部の人たちがふれ合うことを念頭に、ツーリズムを通して、その地ならではの歴史・文化資源の魅力をどのように伝えていくか、活かしていくかについて様々な取り組みが始まっています。そもそも日本遺産とは何なのか。また多摩地方に広く残る古街道群や遺跡と歴史観光ポイント、ストーリーなどをどのようにこれから活かしていったら良いのかをお話したいと思います。(黒田講師記)



黒田さんは雑誌「一人旅する日本遺産」の日本遺産特集でも、TOPページで記事を執筆している日本遺産と世界遺産のオンラインリテイナーです。この講演会の機会にぜひお越しください。



講師プロフィール 黒田尚嗣氏は、三重県伊賀市(松尾芭蕉の生家の向かい)出身。慶応義塾大学経済学部卒業後、近畿日本ツーリスト(株)入社。現在はクラブツーリズム(株)テーマ旅行部顧問としてツアーに同行する講師の育成や歴史・街道を中心とした旅行企画を担当しつつ自らもツアーにも同行し、「歴旅の演出家、旅する世界遺産・日本遺産の語り部」として活躍している。日本旅行作家協会会員、旅の文化研究所研究員。



歴史古街道団 本部：東京都多摩市
代表：宮田太郎

2018-N0. 22

お問合せ：電話 090-3695-7580(須知)
<http://rekodan.a.la9.jp/>